

## 弊社従業員の新型コロナウイルス感染について【その2】

先月、弊社の飯田第一工場(下條村)におきまして、弊社従業員の新型コロナウイルスへの感染が確認されたことをお伝え致しましたが、今回はその続報となります。

弊社では最初の PCR 陽性者発生の連絡を受けてから、長野県飯田保健所のご指示・ご指導の下、濃厚接触者を割り出し、加えて軽微な接触者、同一エリアで従事する者につきましてもリストアップ致しました。これらの従業員に関しましては、出勤を制限しながら順次 PCR 検査を行い、経過観察してまいりました。

2/1現在、感染が疑われる従業員の制限・観察を開始してから3週間以上が経過し、工場内で新たに感染が疑われる事例は2週間以上発生しておらず、今回の弊社における、一連の新型コロナウイルスへの感染は終息したと考えております。

また、今回の社内での感染経路は、全て推定できており新たな対策も実施しておりますが、感染経路を調査する中で、色々な盲点があったことも判明致しました。

この度、少しでも感染拡大を防止するために、弊社内の推定感染経路の事例及びこれらの事例に対する感染対策を公開することに致しました。

今後も感染拡大を防止すべく、それぞれの対策を更に強化するとともに、長野県飯田保健所のご指示・ご指導に基づき、柔軟かつ迅速な対応をしてまいります。

### <継続実施中の感染予防対策>

- 毎朝の検温と体調不良の際の出勤見合わせ徹底
- 作業服通勤によるロッカー室の使用頻度・使用時間の短縮、出社の際の手指消毒
- 1回/2時間の頻度での、社内の換気およびドアノブ等の人が接触する部分の消毒
- 執務中、業務中のマスク着用と距離確保、座席対面配置の際の仕切り導入
- 食堂の時間差利用による人数の制限、対面座席の撤去、隣との距離確保
- 感染拡大地域への出張原則禁止および海外出張の禁止
- 在宅勤務が可能な従業員の在宅勤務率管理
- お客様および取引先との会議・打合せ、社内打合せの Web 会議利用
- 感染防止を目的とした、働き方についてのガイドライン、来場・出張ガイドラインなどの作成、適用

### <今回の推定感染経路と追加対策>

#### ◆事例1. 飲食から感染

PCR 陽性者が感染判明前(発症2日前)に他の従業員とプライベートで一緒に飲食(3名)をしていました。この時一緒にいた従業員が2人とも後に PCR 陽性となっていることから、この飲食が感染経路の一つと推測しています。

#### 【追加対策】

- 全従業員に、当面の間、家族や同居者以外との飲食自粛を要請した。

(止むを得ない場合は上長に相談し、想定されるリスクや感染対策について再確認することとした。)

### ◆事例2. 同居者からの感染

今回の PCR 陽性者の中には、他の従業員と同居しているケースが複数あり、仕事場では直接接点のない同居の従業員も後に PCR 陽性が確認されていることから、同居する中で感染が拡大したと推測しています。

#### 【追加対策】

- 家族や同居者へ感染させないよう、日々の生活での注意を再度呼び掛けた。
- 当面の間、不要不急の外出自粛および帰宅時の手洗いの徹底などを全従業員に呼び掛けた。

### ◆事例3. トイレ及び洗面台からの感染

当社では以前からドアノブやスイッチ等の共用部位は、2時間おきに消毒していましたが、トイレの中や個室は消毒していませんでした。PCR 陽性者が感染判明前(発症前)にトイレの洗面台で歯磨きをしており、同時期にこのトイレを使用していた複数の者が後に PCR 陽性となっていることから、歯磨きでの飛沫やミストの分散、あるいは個室トイレの共用部位への接触が感染経路と推測しています。

#### 【追加対策】

- 当面の間、構内では歯磨きをしないよう要請した。
- うがいをする際は他の人と1.5m以上の距離をとり、終了後に洗面台や蛇口他を消毒することとした。
- 個室トイレに入った際は、ドアノブや水洗レバーなどの接触した部位を、退室時に必ず消毒することとした。(各個室に消毒シートを常備)
- 共用部分に触れた際は、手指を消毒するまで、顔やマスクには絶対に触らないことを周知徹底した。

地域の皆様、お客様、お取引先の皆様に多大なご迷惑ご心配をおかけし、心よりお詫び申し上げます。関係各位におかれましては、今後ともご支援賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。